

平成30年度予算・保険料率のお知らせ

平成30年度予算が、去る2月21日の第152回組合会において決議されましたので、その概要をお知らせいたします。**一般勘定は保険料率(現行 6.0%)の据置き、介護勘定は現行 0.9% ⇒ 新規 1.0%の引上げとなりました。**

一般勘定

収入支出予算額 (被保険者一人当たり)	1,045,033 千円 716 千円)
経常収入	886,845 千円
経常支出	985,019 千円
経常収入支出差引額	▲ 98,174 千円
・準備金限度外繰入	0 千円
・別途積立金繰入	130,000 千円
・保険料率	6.0% (変更なし)

●事業主と被保険者の保険料率負担割合(変更無し)

旧年度	料率(%)	負担割合
事業主	4.50%	75%
被保険者	1.50%	25%
合計	6.00%	100%

新年度	料率(%)	負担割合
事業主	4.50%	75%
被保険者	1.50%	25%
合計	6.00%	100%

介護勘定

収入支出予算額 (被保険者一人当たり)	84,044 千円 141 千円)
・介護保険料率	1.0% (引上げ)

●事業主と被保険者の負担料率負担割合(変更無し)

旧年度	料率(%)	負担割合
事業主	0.45%	50%
被保険者	0.45%	50%
合計	0.90%	100%

新年度	料率(%)	負担割合
事業主	0.50%	50%
被保険者	0.50%	50%
合計	1.00%	100%

* 平成30年度予算編成(一般勘定)に当たっては以下の4つの大きな要因がありました。

収入	①保険料収入は主に平均標準報酬月額(約4万円/人)により、昨年度予算比で 約16百万円の減収 となりました。
	②別途積立金から 130百万円の繰入 をします。前年予算比で 10百万円の減 となります。
支出	③納付金総額は 510百万円 で、前年予算比で 約25百万円増 となりました。
	④前年度は保険給付費(法定給付費+付加給付費)が過去5年で最も低い実績となっており、本年度は、 前年度決算見込みの約12.8%増 としました。

その結果、経常収入支出差引額は約98百万円の赤字となりました。これは前年度(平成29年度)予算(約98百万円の赤字)とほぼ同額。尚、収入では別途積立金より130百万円の繰入を、支出では予備費約36百万円を計上しています。

予算の収入・支出構成比率は以下のとおりです。納付金(48.8%)、保険給付費(34.2%)で、支出全体の**83.0%**を占める大きな費用項目となっています。尚、保険料収入に対する割合は、**納付金(58.34%)+保険給付費(40.9%)=合計(99.2%)**と保険料収入をほぼ食いつぶす大きな費用項目となっています。

収入の部		
内容	予算額(千円)	構成比(%)
保険料収入	874,952	83.72%
別途積立金繰入	130,000	12.44%
調整保険料収入	23,502	2.25%
財政調整事業交付金	4,000	0.38%
国庫補助金収入	1,183	0.11%
国庫負担金収入	200	0.02%
雑収入・その他	11,196	1.07%
収入合計	1,045,033	100.00%
経常収入合計	886,845	84.86%
経常収入支出差引額	▲ 98,174	

支出の部		
内容	予算額(千円)	構成比(%)
納付金計	510,030	48.81%
①後期高齢者支援金(再掲)	311,707	29.83%
②前期高齢者納付金(再掲)	192,262	18.40%
③退職者給付拠出金他(再掲)	6,059	0.58%
保険給付費	357,864	34.24%
保健事業費	61,140	5.85%
事務費	51,299	4.91%
予備費	35,902	3.44%
財政調整事業拠出金	23,502	2.25%
その他(連合会費・還付金・営繕費・その他)	5,296	0.51%
支出合計	1,045,033	100.00%
経常支出合計	985,019	94.26%

保健事業については、平成25年度において、事業内容の適正化を図り、不要不急の事業（機関紙「笑顔」、家庭常備薬無償配布、保養所補助、人間ドックの無制限の健保補助等）を廃止しました。一方で加入者の健康維持及び疾病予防の強化のため、①特定保健指導の対象者の拡大（35歳～39歳を追加）②婦人科ドックの受診者数拡大、③けんぼ共同健診のABC検診（胃がんリスク検査）の導入など保健事業の強化を図りました。

データヘルス計画策定及び評価・事業運営費用4,850千円を新規計上した為、平成30年度の保健事業費は、前年度予算(56,046千円)比で約5百万円の増加の61,140千円となっています。また、保険料収入に占める割合は7.00%と昨年度予算(6.29%)比で0.71%の増加となっています。財政事情の大変厳しい環境下、何卒宜しくご理解の上、組合運営にご協力をお願い申し上げます。

保健事業の内訳

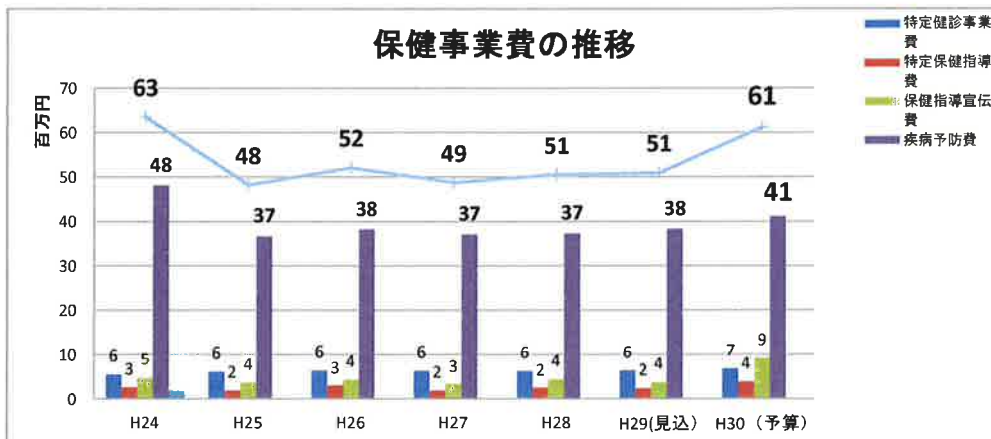
		特記事項	金額(千円)	保健事業費内の割合(%)
特定健康診査事業費	小計	継続	6,868	11.23%
特定保健指導事業費	小計	対象者の拡大継続	3,860	6.31%
保健指導宣伝費	広告媒体(健保HP)	HP改訂・データヘルス計画関連事業	3,859	6.31%
	医療費通知	継続	1,196	1.96%
	新生児雑誌「赤ママ」		226	0.37%
	電話による健康相談		484	0.79%
	こころの相談ネットワーク		484	0.79%
	データヘルス計画(策定・評価・見直し)	データヘルス計画関連事業	1,500	2.45%
	データヘルス計画関連事業	データヘルス計画関連事業	748	1.22%
	その他		748	1.22%
		小計		9,245
疾病予防費	胃検診	継続	720	1.18%
	人間ドック	継続	26,656	43.60%
	婦人科ドック	受診率目標50%を設定	800	1.31%
	けんぼ共同健診(主婦健診)	ABC検査継続	11,035	18.05%
	歯科検診	継続	906	1.48%
	インフルエンザ予防接種補助	データヘルス計画関連事業	300	0.49%
	禁煙サポートプログラム	データヘルス計画関連事業	150	0.25%
	生活習慣病の重症化予防対策	データヘルス計画関連事業	300	0.49%
	その他		300	0.49%
		小計		41,167
	合計		61,140	100.00%

○ **第2期 データヘルス計画** (期間:平成30年度～平成35年度の6年間)

- ☆第1期データヘルス計画を踏まえた現状と課題
- ☆第2期において課題に対して実施する事業
- ☆目標(アウトプット・アウトカム)の設定
- ☆事業実施に係る平成30年度予算費用(規模):4,850千円

○ **第3期特定健診等実施計画** (期間:平成30年度～平成35年度の6年間)

- ☆実施計画目標値 : 特定健診実施率 90%以上、特定保健指導実施率 55%以上



平成30年度予算の一般勘定・介護勘定の概要は次のとおりです。

一般勘定

予算基礎数値 被保険者数 1,459人 被扶養者数 1,696人
 被保険者平均年齢 41.60歳
 平均標準報酬月額 863,876円

収入	科目	予算額(千円)	被保険者 一人当たり(円)
	保険料収入	874,952	599,693
国庫負担金収入	200	137	
調整保険料収入	23,502	16,108	
別途積立金繰入	130,000	89,102	
国庫補助金収入	1,183	811	
財政調整事業交付金	4,000	2,742	
雑収入・その他	11,196	7,674	
収入合計	1,045,033	716,267	
経常収入合計	886,845	607,844	

支出	科目	予算額(千円)	被保険者 一人当たり(円)
	事務費	51,299	35,160
法定給付費①	338,202	231,804	
付加給付費②	19,662	13,476	
保険給付費①+②	357,864	245,280	
前期高齢者納付金③	192,262	131,777	
後期高齢者支援金④	311,707	213,644	
退職者給付拠出金⑤	6,059	4,153	
老人保健拠出金/病床転換支援金⑥	2	1	
納付金・拠出金計①～⑤	510,030	349,575	
保健事業費	61,140	41,905	
営繕費・還付金	760	521	
財政調整事業拠出金	23,502	16,108	
その他	4,536	3,109	
予備費	35,902	24,607	
支出合計	1,045,033	716,267	
経常支出合計	985,019	675,133	
収入収支差引額	0	0	
経常収入収支差引額	▲ 98,174	▲ 67,289	

介護勘定

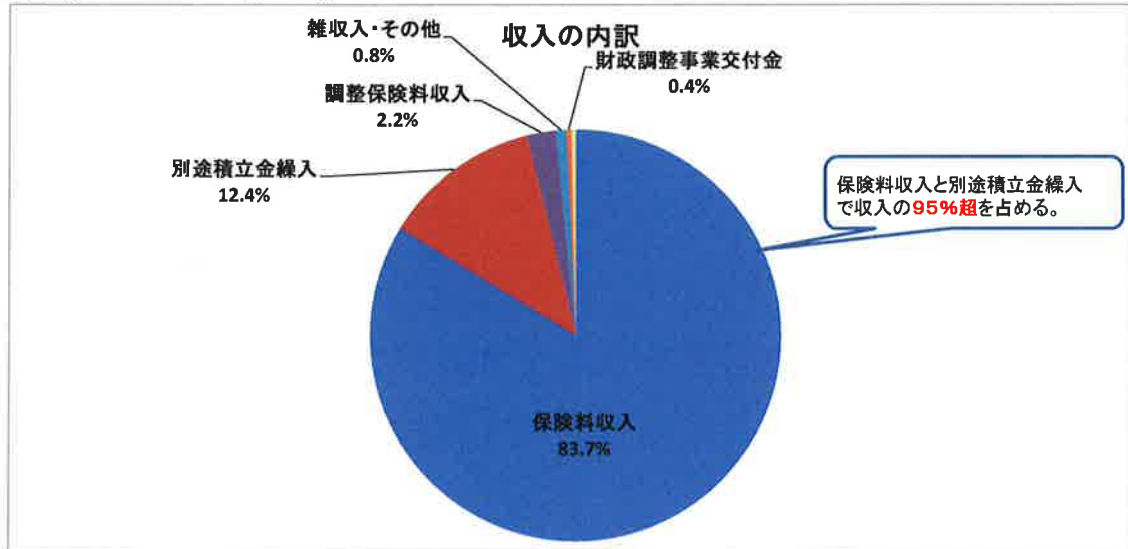
予算基礎数値 介護保険第2号被保険者数 1,022人
 介護保険第2号被保険者数たる被保険者数 598人
 平均標準報酬月額 1,010,000円

収入	科目	予算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる 被保険者一人当たり(円)
	介護保険料	72,533	121,293
繰越金	11,510	19,247	
繰入金	0	0	
雑収入	1	2	
合計	84,044	140,542	

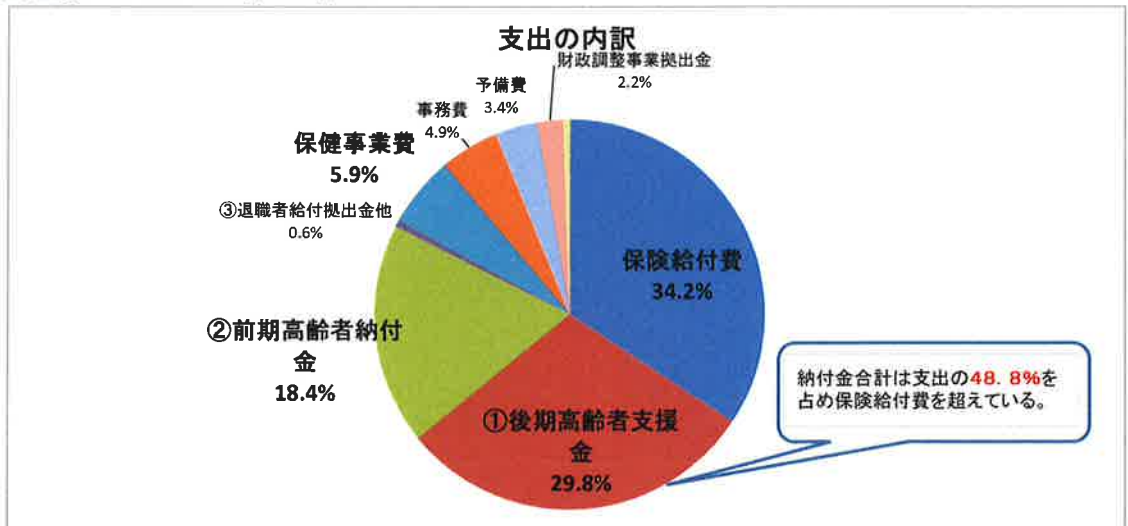
支出	科目	予算額(千円)	一人当たり(円)
	介護納付金	76,349	127,674
還付金	500	836	
予備費	7,195	12,032	
合計	84,044	140,542	
収入支出差引額	0	0	

介護納付金が総報酬割の導入(本年度は1/2総報酬割)により、前年度(平成29年度)比で4.0百万円増加となり、予備費7.2百万円及び保険料還付金0.5百万円を加えた84.0百万円の支出合計をカバーするために、前年度からの繰越金11.5百万円と保険料収入72.5百万円が必要なので、現行料率0.9%⇒ **新料率1.0%**に引き上げる。

グラフ ① 平成30年度予算<収入構成比>



グラフ ② 平成30年度予算<支出構成比>



グラフ ③ 平成30年度予算<保健事業費の構成比>

